

●はじめに
※荷物が到着いたしましたら、直ちにキズの有無を確認してください。運送中に発生したキズ等がございましたら、運送会社から事故証明を取り、商品に添えて販売店にお申し出ください。
※製造上の問題がありましたら、施工前に販売店にお申し出ください。(施工後は当社では責任を負いかねます)

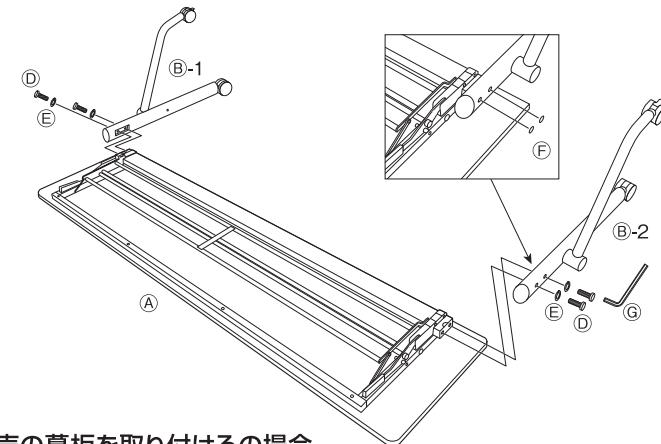
部材明細		数
天板	(A)	1
脚部	(B)-1 (B)-2	1
ビス等の付属品	(D) (E) (F) (G) ※六角レンチのみ1本付属	各4本
幕板別売	(C) (H) ※幕板用ビス/5本付属	1セット

平行スタックテーブル《PNDシリーズ》組立手順

※この度は、当社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。

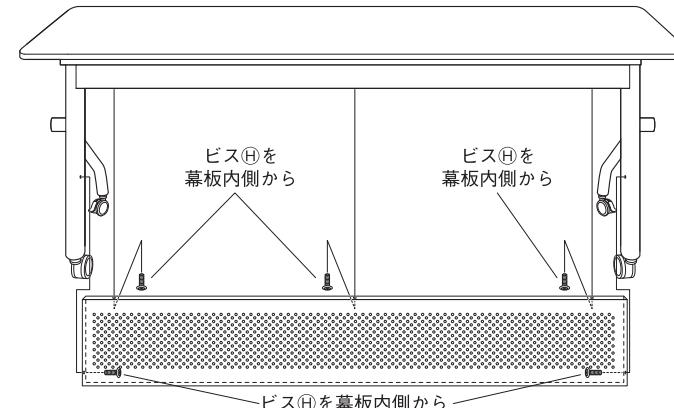
※左図の部材明細を確認後、組立手順に沿って組立をしてください。ケガ等なさないように充分に注意をしてください。

- 1 天板(A)を裏返した状態にして、脚部(B)-1と(B)-2を天板のビス穴に合わせる。付属の六角レンチ(G)を使用してボルト(D)とワッシャー(E)各4個で天板に取り付ける。最後にキャップ(F)を取り付ける。



別売の幕板を取り付けるの場合

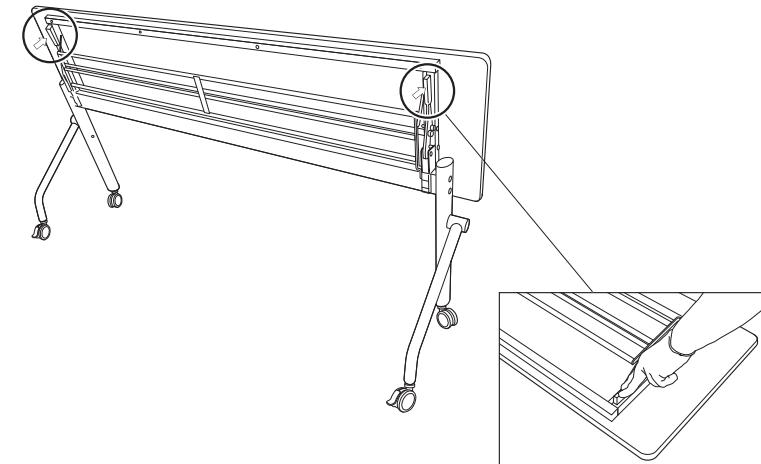
- 3 天板を水平にし、幕板(C) (別売) を脚部(B)-1と(B)-2のビス穴に合わせてビス(H)5本で取り付ける。



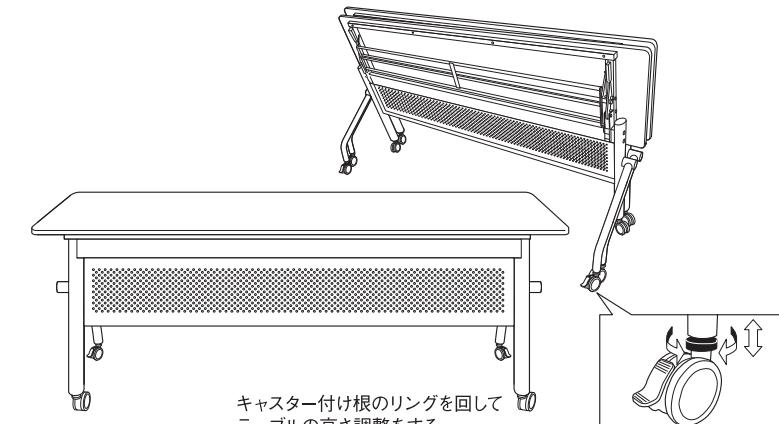
△組み立て上のご注意

- 組立の際は、2名以上で作業をお願いします。
- 組立の際は、電動ドライバーの使用はお控えください。手回しのプラスドライバーをご使用ください。
- 脚部や幕板は、ビスを全て仮止めした後、本締めを行ってください。
- 全てのビスが本締めされていることを確認しましたら、最後にテーブルを設置してください。

- 2 天板を水平にセットする際は、左右にある○部のレバーを押して水平にする。



- 4 完成。複数のテーブルを収納する場合は、平行スタックする。



△安全上のご注意

- 手入方法
- ①日常のお手入れは、柔らかい布で乾拭きしてください。
汚れのひどい時は、薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを落とし、よく絞った布で洗剤を拭き取り、次に乾いた柔らかい布できれいに拭き取ってください。
- 施工上の注意
- ①本製品のネジ締め付け時には、手回しのプラスドライバーをご使用ください。締め付けトルクが強すぎると、ネジが空転したり、ネジ頭がとんだり、つぶれたりする場合があります。
- ②物を貼ったり、ビニール等で長時間おわって使用しないでください。
塗料が変色したり、はがれることがあります。
- 保守・点検
- ①ネジ類がゆるんでいないか時々点検し、ゆるみ始めたらしっかりと締め直してください。